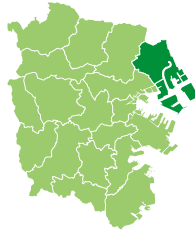


第3章 区役所の環境施策



鶴見区



DATA(平成24年4月1日)	
【設置年月日】	昭和2年10月1日
【区の人口】	275,074人
【区の世帯数】	126,369
【面積】	32.38km ²
【区の花】	サルビア
【区の木】	サルスベリ

※色で囲った取組は1区1ゼロカーボンプロジェクト(P5参照)です



▲「つるみ・キッズエコフェスタ」の様子

地球温暖化対策の推進

地球温暖化対策を地域や家庭で推進していただくため、出張エコ教室を年3回開催しました。また、地域の各種イベントにて、温暖化クイズやリユース食器の試用を行い、地球温暖化対策に係るPRを行いました。

『つるみ温暖化対策スタートダッシュ事業』

「つるみ・キッズエコフェスタ」を夏休み中に2日間開催し、約2,500人の親子連れが来場しました。



▲末広水際線プロムナード育樹のつどいの様子

京浜の森づくり事業

京浜地区(鶴見区、神奈川区の臨海部)において、事業者・市民との協働により、企業の緑地や公共の緑・水辺での緑の創造・拡充に取り組みました。また、末広町の横浜サイエンスフロンティア地区では、フラワーロード事業として区が整備した道路の植栽帯について、草刈等の日常管理を地元企業に担っていただきました。(P46に関連記事を掲載しています)



3R夢 出前教室

ごみの減量・リサイクルの意識を高め、地球温暖化問題について学ぶ出前講座を、保育園(6園)・小学校(2校)で実施しました。

◀ 出前教室の様子(区内小学校)



3R夢 土づくり講習会

生ごみの減量化・資源化を目的とし、地域ボランティアが講師となり土壌混合法による土づくり講習会を毎月2回実施しました。

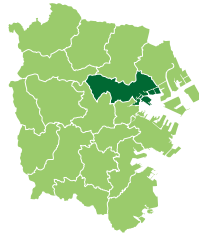
◀ 土づくり講習会の様子(鶴見区役所)



鶴見クリーンキャンペーン

区内の企業・団体等に年2回春と秋に清掃活動呼びかけ、ごみ袋・軍手の配布や、ごみの収集などの活動支援を実施しました。

◀ 鶴見クリーンキャンペーンの様子(鶴見区内)



DATA(平成 24 年 4 月 1 日)	
【設置年月日】	昭和 2 年 10 月 1 日
【区の人口】	232,709 人
【区の世帯数】	114,023
【面積】	23.59km ²
【区の花】	チューリップ
【区の木】	コブシ

※色で囲った取組は 1 区 1 ゼロカーボンプロジェクト (P5 参照) です



▲神奈川区役所の緑のカーテン

神奈川区みどりアップ計画

区内の公共公益施設でゴーヤ、アサガオの「緑のカーテン」を実施し、また地域への普及啓発として 9 月に「緑のカーテン写真コンテスト」を開催しました。区役所で収穫したゴーヤは、食堂や、地域と協働で開催する料理教室の食材として活用し、食堂の一部収益金を東日本大震災復興支援の「緑の募金」へ寄付しました。

また、区内の障害者地域作業所や区内農家、ヘルスマイト（食生活改善推進員）等と協力して区役所で地場野菜の販売を行い、地産地消を推進しました。（平成 23 年 5 月～7 月、10 月～平成 24 年 1 月）



▲エコ・クッキング教室

かながわ eco スクラムプロジェクト

区民・事業者・区役所の三者の協働（＝スクラム）で、地球温暖化対策の取組として、エコドライブ教室やエコ・クッキング教室などの体験型のエコライフ講座を開催しました。また、自治会町内会等の協力を得て、前期後期合わせて約 430 世帯で環境家計簿の取組を実施しました。



▲区民まつりでリユース食器を利用

環境にやさしいイベントの実施

平成 22 年度に引き続き、かながわ湊フェスタ（4 月）、神奈川区民まつり（10 月）において、主催者の協力によりリユース食器を使用し、ごみ量を大幅に削減しました。区民まつりでは企業協賛による来場者数に応じたカーボンオフセットに加え、区民まつり実行委員会による「プラス 1t」のカーボンオフセットを実施し、植樹等により計 8t の CO₂ を削減しました。

神奈川公会堂への LED 誘導灯設置

神奈川公会堂の誘導灯（19 灯）及び蛍光灯（約 200 灯）を LED 化しました。



Copyright YOKOHAMA FC
▲横浜 FC かながわ区民 DAY
（ニッパツ三ツ沢球技場）

横浜 FC かながわ区民 DAY

神奈川区にあるニッパツ三ツ沢球技場を本拠地とする横浜 FC のホームゲームで、横浜 FC かながわ区民 DAY を開催し、区民の方を対象とした観戦招待・優待を行いました。

当日は、入場者数に応じたカーボンオフセットや、区内産の野菜を使った「神奈川区コラボメニュー」の販売による地産地消の PR などを行いました。（当日入場者数 4,442 人、8,884kg 相当の CO₂ をオフセット、カラマツ約 36 本植樹）



DATA(平成24年4月1日)	
【設置年月日】	昭和19年4月1日
【区の人口】	96,280人
【区の世帯数】	50,069
【面積】	6.98km ²
【区の花】	スイセン
【区の木】	モクセイ

※色で囲った取組は1区1ゼロカーボンプロジェクト(P5参照)です



西区打ち水大作戦

区内小学校、西区役所、西地区センター・西公会堂、藤棚地区センターの公共施設等での実施のほか、横浜駅において、事業者の皆様や保育園児とともに打ち水を行いました(7月～8月)。

また、地域や企業が自主的に打ち水に取り組みやすいよう、ひしゃく等の物品を貸し出すなど支援を行いました。

◀横浜駅西口での打ち水



▲エコ・クッキング講座



▲西区もったいない探偵団

各種環境講座の開催

環境への理解を深めるきっかけとして、環境関連施設の見学会を開催した他、環境のことを考えながら、「買い物」、「料理」、「片付け」をすることを学び、毎日の生活に役立ててもらおうよう、「エコ・クッキング講座」を開催しました。

また、「西区もったいない探偵団」、「小・中学校出前講座」、「環境パフォーマーによる中学校環境講座」など、小・中学生に対する啓発活動にも取り組みました。



企業・商店とタイアップしたリデュースキャンペーン

3Rの普及活動を積極的に行い、横浜市のごみを減らすため、企業や商店とタイアップして、リデュースキャンペーンを実施しました。マイバッグやマイボトル、マイ箸の活用などを多くの市民に呼びかけることができました。

◀リデュースキャンペーン

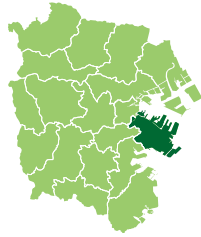


緑化の推進・普及啓発

区民が緑のカーテンづくりに取り組みやすいよう、緑のカーテン栽培講習会を開催しました(5月)。受講者にはゴーヤなどつる性植物の苗を配布し、家庭で緑のカーテンを育てていただきました。

また、区役所をはじめとした公共施設で緑のカーテンを育成したほか、まちかど花壇や公園で、区民との協働による花植えにも取り組みました。

▲緑のカーテン栽培講習会



DATA(平成 24 年 4 月 1 日)	
【設置年月日】	昭和 2 年 10 月 1 日
【区の人口】	146,176 人
【区の世帯数】	76,101
【面積】	20.62km ²
【区の花】	チューリップ

※色で囲った取組は 1 区 1 ゼロカーボンプロジェクト (P5 参照) です



▲桜木町駅前に集まった参加者

クリーンアップ活動

中区クリーンアップ DAY 2011

平成 19 年度から行っている清掃活動を、スタート地点の桜木町駅からゴール地点の山下公園までの 12 コースで 5 月 28 日に実施しました。桜木町駅に集まった一般参加者と合わせて約 800 名が参加しました。



▲キャンドルナイト

脱温暖化行動の普及啓発

・キャンドルナイト

中区では様々な脱温暖化行動の啓発活動を行っています。平成 20 年度から市民団体と協力して「キャンドルナイト」を夏と冬に開催しています。廃油から作るエコキャンドル・ワークショップを行うなど、限りある資源の有効活用の促進を図りました。

・打ち水大作戦

夏の脱温暖化行動として、桜木町駅前広場活性化委員会が西区・中区と協働して JR 桜木町駅前広場にて「みなとみらい打ち水大作戦」を実施しました。また、区内で行われた各種イベント(山下会子どもフェスタ、大通り公園納涼ガーデンまつり、中華街大通り、本牧 JAZZ 祭)においても「打ち水大作戦」を実施しました。

・エコポイントカード制度

商業地区という中区の特徴を生かした独自の取組として、加盟店舗でマイ箸やマイカップ、マイバッグを使用した方にポイントを付与する「エコポイントカード制度」を導入しました。一定のポイントがたまったらお買い物券として使えるようにすることで、脱温暖化の行動を目で見える形にするだけでなく、地域の活性化も促進しています。モデル商店街として、伊勢佐木町商店街 3 丁目から 7 丁目、石川商店街にて実施しました。



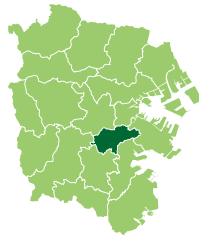
▲みなとみらい打ち水大作戦

区庁舎内の脱温暖化活動

区庁舎内会議室や廊下等の蛍光灯を、LED 蛍光灯に交換しました。(150 灯)



▲中区庁舎内に設置した LED 蛍光灯



DATA(平成24年4月1日)	
【設置年月日】	昭和18年12月1日
【区の人口】	194,878人
【区の世帯数】	92,898
【面積】	12.63km ²
【区の花】	サクラ

※色で囲った取組は1区1ゼロカーボンプロジェクト(P5参照)です



▲出張栽培講座

緑のカーテン事業

家庭の緑化支援として、栽培テキスト(改訂版)及びパンフレットの配付、栽培方法に関するDVDの貸出、出張栽培講座(24件271人)を行いました。

学校・施設の緑化支援として、栽培物品の提供(57施設)、雨水樽の設置(3施設)を行いました。

また、市営地下鉄の駅構内で栽培方法等に関するパネル展示も行いました。



▲校庭の芝生緑化

クラピア・芝生緑化事業

緑化環境を整え、ヒートアイランド現象を緩和し、脱温暖化にもつながる、クラピア*緑化(3保育園、1公園で46.3m²)と芝生緑化(1小学校で140m²)を実施しました。

※多年生植物イワダレソウを品種改良したものです。春から秋にかけて小さな花が咲きます。



▲出前講座の実施

「ヨコハマ3R夢プラン」の推進(環境出前教室・各種啓発活動の実施)

多くの区民の皆様にも、ごみの発生抑制や分別・リサイクル行動を実行していただくため、区内商店街・スーパーと連携したキャンペーンを実施しました。また、小学校・保育園・幼稚園等での環境学習、地域に出向いた出前講座を78回実施しました。

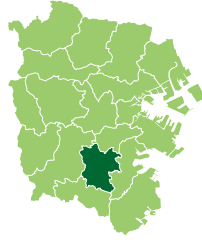


▲屋上に設置した16m²の集熱パネル

土木事務所に太陽熱利用給湯システム

地球温暖化対策の一環として、南土木事務所に太陽熱利用給湯システムを設置しました。

太陽熱によって温めた温水を、既存のガス給湯システムに送っています。ガス使用量は昨年度同月に比べて、20～50%程度減っており、これによりCO₂の削減を図っています。



DATA(平成 24 年 4 月 1 日)	
【設置年月日】	昭和 44 年 10 月 1 日
【区の人口】	219,254 人
【区の世帯数】	90,045
【面積】	19.86km ²
【区の花】	ヒマワリ、アジサイ、キキョウ
【区の木】	クロガネモチ
【区の鳥】	シジュウカラ

※色で囲った取組は 1 区 1 ゼロカーボンプロジェクト (P5 参照) です



▲ LED 照明に交換した区民利用施設

区民利用施設、自治町内会館等への LED 照明の導入

幅広い区民が利用する区庁舎及び区民利用施設に設置されている蛍光灯の一部をエネルギー効率と耐久性に優れた蛍光灯型 LED 照明に交換しました。

これにより、電気使用量が削減され、環境負荷及びコストの低減を図ることができました。



▲ 3R 夢プラン普及啓発活動

「ヨコハマ3R夢プラン」推進とごみの分別普及啓発活動

ごみと資源物の分別の大切さを理解していただくため、自治会町内会などで「ヨコハマ3R夢プラン」の説明会を実施しました。(年 19 回)

また、遊びを取り入れて分別への理解を深めていただけるよう、地域のイベントで分別ゲームなどを行いました。

(年 42 回)



▲公園愛護会の方にご協力いただいた保育園の「緑のカーテン」の様子

緑化の取組

保育園(14園)、小学校(14校)、中学校(2校)等で、夏に日当たりの良い窓をつる性植物(ゴーヤ等)で覆い、冷房の使用を控えるための「緑のカーテン」を実施しました。一部の保育園では、緑のカーテンを通じた公園愛護会との交流を行いました。

※公園愛護会花き園芸部が育苗したゴーヤの苗を各園、各校に配布



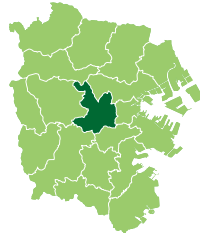
▲雨水貯留タンク

市立保育園への雨水貯留タンクの設置

7月に区内の市立保育園3園に雨水を貯める雨水貯留タンクを設置しました。



保土ヶ谷区



DATA(平成 24 年 4 月 1 日)

【設置年月日】	昭和 2 年 10 月 1 日
【区の人口】	204,896 人
【区の世帯数】	90,124
【面積】	21.81km ²
【区の花】	スミレ
【区の木】	シノキ、ハナモモ
【区の鳥】	カルガモ

※色で囲った取組は 1 区 1 ゼロカーボンプロジェクト (P5 参照) です



▲小学校における環境教室

「ヨコハマ3R夢プラン」の推進

「G30プラン」に続く新計画「ヨコハマ3R夢プラン」が平成23年度から本格的スタートし、ごみの分別とリサイクルだけでなく、ごみそのものを減らすリデュース（発生抑制）について、地域や資源循環局等と連携を図り、積極的に取り組みました。

例えば、不要となった本を再利用する「リユース文庫」の拡大や常設マイボトルスポットの設置、また、体験型の講習会として、小学校等での環境教室や生ごみ堆肥化講習会等を実施しました。



▲夏休み環境教室

ほどがやエコ活。推進事業の展開

区役所をはじめ公共施設や、講座を通し一般家庭で緑のカーテンづくりに取り組みました。公共施設ではサーモカメラによる効果測定を行い、緑のカーテンによる温度低減効果を確認しました。また、採取した種は、次年度の啓発事業に活用しました。

区民まつりなどでは脱温暖化行動のPR活動を行い、広く区民へ家庭での脱温暖化行動への参加を呼びかけました。

企業の協力を得て、夏休み環境教室や、エコな調理方法を学ぶ料理教室などの環境講座を開催しました。



▲「清潔で美しい街ほどがや」ポスター展

花と緑のあふれるまちづくりの推進

「花の街ほどがや」のシンボルイベントで例年5月に開催する「ほどがや花フェスタ」は東日本大震災の影響により、中止となりましたが、保土ヶ谷区内の小・中学生を対象に、「地域美化、花いっぱい、緑化、河川浄化等地域環境美化の推進」をテーマとする「清潔で美しい街ほどがや」ポスター展を実施するなど、「花の街ほどがや」の推進を図りました。



▲田おこし、代かき、田植えを終えた風景

ほどがや☆元気村

保土ヶ谷区に残る唯一の水田という貴重な地域資源を活用した区民の交流の場「ほどがや☆元気村」において、区民の企画・運営による子どもたち向けの1年間の農体験講座を実施しました。(平成21年4月開村)



旭区



DATA(平成 24 年 4 月 1 日)	
【設置年月日】	昭和 44 年 10 月 1 日
【区の人口】	249,819 人
【区の世帯数】	101,775
【面積】	32.78km ²
【区の花】	アサガオ
【区の木】	ドウダンツツジ
【区の昆虫】	ホタル

※色で囲った取組は 1 区 1 ゼロカーボンプロジェクト (P5 参照) です



▲帷子川自然科学教室

ホタルの舞う里づくり・帷子川自然科学教室

旭区の昆虫であるホタルの舞う里づくりを目指して、小学校や地域でのホタルの飼育や放流を行うとともに、環境保全に取り組んでいます。

また、子ども達が区の中心を流れる帷子川に対して愛着を深め、ふるさとの環境に対して関心を持つきっかけづくりとなるように、地域の自然環境保全に取り組む NPO と協働して、水環境学習会を小学校 2 校で開催しました。



▲緑のカーテンづくり

地球温暖化対策・ヒートアイランド緩和に向けた啓発活動

ゴーヤなどつる性の植物を育てて、夏の暑さや日差しを遮る緑のカーテンづくりに、公募による 138 世帯の区民の皆様、小中学校・保育園等 44 か所、区役所が取り組みました。取組に先立ち、緑のカーテンを上手に育てていただくため「緑のカーテン栽培講座」を開催しました。

また、小学校や地域に出向いて、身近に取り組める省エネをテーマにした出前講座(全 8 回、参加者約 520 人)や、環境をテーマにした環境映画会(参加者約 150 人)などを実施しました。多くの区民の皆様の環境意識の向上に努めました。

また、高齢者の方々を中心としたボランティアによる保育園の園庭芝生化(一部)を、中尾保育園(約 11m²)とひまわり愛児園(約 142m²)で実施しました。芝生の苗植えや水やりなどを通して、地域の方々と園児との多世代交流も図れました。



▲保育園の園庭芝生化

資源の有効活用方法の紹介

毎月第 1 水曜日、第 4 金曜日に区役所 1 階情報発信コーナーで土壌混合法の実演を行いました。土壌混合法とは、生ごみと土を混ぜ合わせ、土の中の微生物の力を借りて生ごみを分解し、土を栄養分豊かなものに変える方法で、生ごみのリサイクルにつながります。これとは別に、区民まつりや地区センター等でも実演を行いました。(全 25 回実施)

省エネルギー化への取組

自治会・町内会が維持管理を行っている蛍光灯タイプの防犯灯を、エネルギー効率と耐久性に優れた LED タイプの防犯灯に変更するために必要な経費の一部を補助(200 灯)しました。

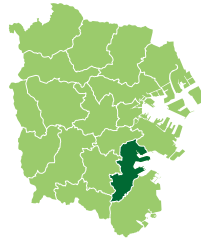
また、給湯の需要が多い保育所のうち柏保育園に、太陽熱給湯システム(太陽熱によって温水を作り、給湯に利用することで省エネルギーを図るシステム)を導入し、省エネルギー化、CO₂ の削減を図りました。



▲太陽熱給湯システム設置



磯子区



DATA(平成 24 年 4 月 1 日)	
【設置年月日】	昭和 2 年 10 月 1 日
【区の人口】	162,075 人
【区の世帯数】	71,292
【面積】	19.02km ²
【区の花】	コスモス
【区の木】	ウメ

※色で囲った取組は 1 区 1 ゼロカーボンプロジェクト (P5 参照) です



▲環境教室での分別釣堀ゲーム

区民ボランティア団体との協働による取組

「ヨコハマ3R夢プラン」推進の取組

区民ボランティア「磯子区3R応援隊」と協働し、ごみと資源物の分別の大切さやごみの発生抑制(リデュース)について理解していただくため、自治会町内会への説明会、地域のイベントで分別ゲームやマイボトルスポットの設置により啓発活動を行いました。(年 37 回) また、次世代へ向けての啓発として、保育園や幼稚園に出張し、ごみの分別とリサイクルの大切さを理解してもらうため「紙芝居」、「寸劇」や「分別釣堀ゲーム」を行いました。(年 27 回、17 園)



▲環境映画会

環境月間イベントの開催

区民ボランティア「磯子区環境を考える会」と協働し、「環境パネル展」を開催しました。地球環境についてや、湾岸企業の環境に関する取組を紹介しました。(6月7日～11日、526人) また、広く区民に資源物を有効利用することの大切さを知っていただくために、(株)東芝生産技術センターと協力し、「環境映画会」で「トイ・ストーリー3」の上映会を行いました。(6月25日、96人)



▲親子で施設見学会

「親子で施設見学会」の開催

地球環境を取り巻く問題や、環境へ配慮した行動への理解を深めていただくため、「東芝科学館」と「リサイクルポート山ノ内」へ施設見学に行きました。(8月4日、18組43名)



▲打ち水応援隊

地域主体の脱温暖化・環境行動の取組

いそご打ち水応援プロジェクト

打ち水の普及のため、区内の団体に打ち水セット(桶、ひしゃく、温度計)の貸出しを行いました。また、職員による「浴衣で打ち水応援隊」を組織し、希望する団体の打ち水を支援しました。



▲エコフェスタ①
クリスマスコンサート

いそごこどもエコフェスタ 2011 の開催

「エコなクリスマスを楽しもう!」をテーマに、楽しみながらエコを体験できる「いそごこどもエコフェスタ 2011」を開催しました。

エコフェスタ②体験ブースも大盛況▶



区内の環境団体やNPO、環境に配慮した事業活動を行う企業等が一同に集まり、ステージイベントやパネル展、工作教室や体験ブースを通して環境への意識を共有しました(12月、参加者 1,500 人)。



◀表彰された緑のカーテン



◀雨水タンク設置状況

緑のカーテンの設置、コンテストの開催

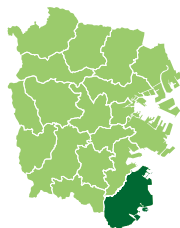
小中学校、市立保育園等、公共施設 43 施設で緑のカーテンを育成しました。また、区民の皆様への苗の配布や、家庭・事業所・教育機関を対象に緑のカーテンコンテストを実施しました(応募計 43 件)。

雨水貯留タンクの設置

打ち水や植物への水やりなど雨水の有効活用を推進するため、保育園と小学校の計5か所に雨水貯留タンクを設置しました。



金沢区



DATA(平成24年4月1日)	
【設置年月日】	昭和23年5月15日
【区の人口】	206,789人
【区の世帯数】	86,780
【面積】	30.68km ²
【区の花】	ボタン
【区の木】	ヤマザクラ

※色で囲った取組は1区1ゼロカーボンプロジェクト(P5参照)です

環境出前講座の開催



▲環境出前講座

事業者(東洋電機製造株式会社、株式会社野毛印刷社)の御協力により、金沢区内小学校3校で環境出前講座を開催しました。子どもたちが地球温暖化防止、水や緑の保全・再生といった環境問題への理解を深める貴重な機会となりました。

実感して見隊 エコ探検ツアー in 金沢 の開催



▲エコ探検ツアー

地域、家庭、学校で環境やエコを考え、実践できる人材の育成を目的として、金沢区内にある環境関連施設(南部下水道センター、三菱重工業(株)横浜製作所金沢工場、東洋電機製造(株))の見学会を実施しました。金沢区内在住の小学生と保護者12名が参加しました。

区民まつりでの啓発



▲金沢まつりいきいきフェスタ

10月の金沢まつりいきいきフェスタでは、環境啓発のブースをつなぐ、環境クイズラリーを実施しました。来場者に、環境について楽しみながら学習してもらうことができました。



▲雨水貯留タンク

雨水貯留タンクの設置

金沢区内の市立小学校6校に雨水貯留タンクを設置し、雨水の有効利用と水の節約に対する環境教育を行いました。



金沢区総合庁舎へLEDを導入

LED蛍光灯100本、LED電球10個を導入しました。

◀LED蛍光灯

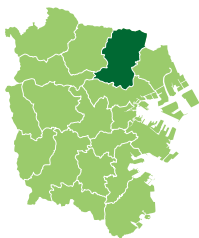
公園愛護会 緑の環境リーダーの活動支援



▲公園愛護会 緑の環境リーダーの皆様

区内では、公園愛護会の情報共有と活動を図るため、区民からなる「緑の環境リーダー会」を結成し、その活動を包括的に支援しています。平成23年度は、種から育てた12,000株の花苗を各公園の花壇に植えました。

◆横浜グリーンバレー構想については、P33をご覧ください。



DATA(平成 24 年 4 月 1 日)	
【設置年月日】	昭和 14 年 4 月 1 日
【区の人口】	331,937 人
【区の世帯数】	156,186
【面積】	31.37km ²
【区の花】	ウメ
【区の木】	ハナミズキ

※色で囲った取組は 1 区 1 ゼロカーボンプロジェクト (P5 参照) です



▲緑のカーテン

緑のカーテンづくり事業

区内公立保育園 7 園、小学校 19 校、中学校 5 校、地域ケアプラザ 5 か所、地区センター 5 か所、スポーツセンター 1 か所で緑のカーテンづくりに取り組みました。また、地元企業等が資材の割引販売や育成相談を行い、区民の緑のカーテンづくりを支援する「緑のサポーター」事業を実施し、10 事業者の登録がありました。



▲鶴見川での魚とり

港北 水と緑の学校

鶴見川を活用した環境学習講座を平成 16 年度から実施しています。講座は小学生を中心に、鶴見川での魚とりや生き物観察、水質調査、自然観察などを行っています。

小学校 15 校での環境学習講座 (全 15 回)、区内企業と連携した地域交流会 (1 回)、区内大型商業施設、公会堂及び区内大学での展示会 (計 2 回) を実施し、延べ 1,374 名が参加しました。



▲「触れる地球」を用いた環境学習講座

環境学習推進事業

環境問題について関心を持ち、地球温暖化問題について考えてもらうきっかけを提供するため、区内中学校 1 校でデジタル地球儀「触れる地球」を活用した環境学習講座を実施しました。また、平成 23 年度は金環日食に向けた「モバイルプラネタリウム」を 1 回実施しました。



▲直売所 (高田地域ケアプラザ)

地産地消の取組

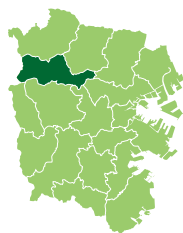
地場野菜の生産が盛んな港北区の特性を生かし、区民の方に農業を身近に感じていただくために、以下の 2 つの事業を実施しました。

農業再発見マップ「ほくほく港北」の発行

区内の農業生産者や直売所などを紹介したリーフレットを作成し、区内各駅構内や、区民利用施設等で配布しました。

直売所の実施の支援

区内の地域ケアプラザでの直売所の実施を支援しました。



DATA(平成 24 年 4 月 1 日)	
【設置年月日】	昭和 44 年 10 月 1 日
【区の人口】	177,769 人
【区の世帯数】	72,004
【面積】	25.42km ²
【区の花】	シラン
【区の木】	カエデ

※色で囲った取組は 1 区 1 ゼロカーボンプロジェクト (P5 参照) です



▲区庁舎緑のカーテン

地球環境にやさしい暮らし

平成 23 年 4 月に、緑区地球温暖化対策推進協議会及び「ヨコハマは G 30」緑区推進本部を統合し、みどり環境行動推進協議会を発足しました。5 月に総会を開催したほか、3R や地球温暖化防止に向けた様々な取組を、区民の皆様・事業者とともに実施しました。

緑のカーテンの設置

ヒートアイランド対策と、来庁される区民の皆様への PR を目的として、区庁舎にゴーヤ、アサガオ、インゲンの緑のカーテンを設置し、成長の様子をホームページで公開しました。



▲脱温暖化出前講座

脱温暖化出前講座の実施

区民の皆様に地球温暖化に対する理解を深めていただくため、少人数規模での講座を計 4 回開催しました。



▲ヨコハマ 3R 夢啓発事業

啓発事業の実施

不用なレジ袋等の容器包装削減など、3R に取り組むスーパーマーケット等と協働で店頭キャンペーンを 2 回実施しました。



▲児童・園児向け環境学習

児童・園児向け環境学習の実施

区内の小学校・幼稚園・保育園において、「ヨコハマ 3R 夢」キャラクターを利用した出前講座(人形劇)を 19 回開催し、ごみの分別と地球資源の大切さをアピールしました。

環境家計簿の取組

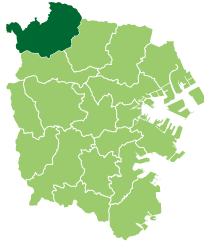
連合自治会を通じ、区内約 1,100 世帯を対象として環境家計簿に取り組みました。

エコツアーの実施

エコや 3R に関する施設等を見学し、様々な取組を体感するエコツアーを 2 回実施しました。



青葉区



DATA(平成24年4月1日)	
【設置年月日】	平成6年11月6日
【区の人口】	306,042人
【区の世帯数】	122,237
【面積】	35.06km ²
【区の花】	ナシ
【区の木】	ヤマザクラ

※色で囲った取組は1区1ゼロカーボンプロジェクト(P5参照)です



▲「丘のエコハマ」省エネ大作戦事業
青葉区庁舎の緑のカーテン

区民とともに進める脱温暖化行動の推進

環境に関する講座「クールアース講座」を10回開催しました。家庭での電気使用量やCO₂排出量を自動で把握する「省エネナビ」機器を公募した区民モニター24世帯に貸し出し、脱温暖化行動を促進しました。

区役所、区民利用施設、小学校、中学校、幼稚園及び保育園の70団体で「緑のカーテン」を育成しました。



▲新たに導入した電気自動車

あおばエコムーブの推進

環境負荷の小さい移手段の利用を促進する「あおばエコムーブ」の啓発用チラシを、青葉区民まつりで配布しました。

区役所では、公用車として電気自動車を1台導入し、倍速充電スタンドを1基設置しました。



▲体験交流会・サツマイモづくり

緑のうるおい空間づくり

農に関心のある区民が集まった、「青葉みらい農くらぶ」が、平成21年から引き続き、区民に向けて情報提供しました。また、地元農家とサツマイモづくりを体験する体験交流会、青葉区の農について考える講座、青葉区の地場産野菜を使った料理教室等を開催しました。



▲小学校での3R夢出前教室

「3R夢」推進事業

各種イベントなどで啓発活動をはじめ、地域や学校・保育園で説明会を開催し、また、区内スーパーマーケットと連携を図り、リデュースキャンペーンを実施しました。

EM菌を活用した「生ごみたい肥化講習会」を年3回行い、延べ60人が参加しました。また、親子の3R施設見学会を7月に実施しました。

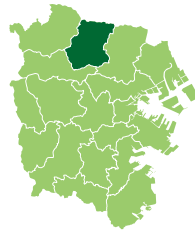
地域で開催されたイベントにおいて約14,000個のリユース食器を使用し、使い捨て容器の削減を図りました。

ごみの減量化、分別、3Rの推進を図り、一人1日あたりの総排出量を661グラム、そのうち燃やすごみは426グラムとなりました。

放置自動車・不法投棄対策会議を毎月開催し、関係機関と連携を密に図り早期発見・早期撤去に取り組みました。“きれいな街あおば”を目指すため、毎月駅頭においてポイ捨て禁止の周知・啓発を実施しました。



都筑区



DATA(平成24年4月1日)	
【設置年月日】	平成6年11月6日
【区の人口】	205,254人
【区の世帯数】	77,147
【面積】	27.88km ²
【区の花】	サクラソウ (里山の木) ヤマモミジ、ヤマザクラ、 コナラ、シデ
【区の木】	(人里の木) サルスベリ、モクセイ、ウメ

※色で囲った取組は1区1ゼロカーボンプロジェクト(P5参照)です



▲区役所公用車として導入した電気自動車

電気自動車の導入と普及啓発

都筑区役所の公用車としては初めてとなる電気自動車を導入しました。導入に伴い、公用車用と来庁者用にそれぞれ充電設備を設置しました。

また、電気自動車の庁内カーシェアリングを推進するとともに、使用感を職員が目線でつづるブログ「EV de GO!」を区のホームページ上に開設し、普及啓発を行いました。



▲緑のカーテンから収穫したヘチマでたわし作り

緑のカーテン

自然の力で夏を涼しく過ごせるよう、区内の市立小学校・保育園にゴーヤやヘチマ等の苗を配り、緑のカーテンづくりに取り組みました。保育園では、収穫されたヘチマでたわし作りも行われ、緑のカーテン以外の活用もされました。10月には区役所ロビーにて各校・園の栽培結果報告の展示を行いました。

また、雨水を有効利用するための雨水樽を小学校に設置し、緑のカーテン育成に役立てました。



▲いただきます!都筑野菜 PR ツール

地産地消の推進「いただきます!都筑野菜」

都筑野菜を生産している農家と区内の社員食堂やレストラン等のマッチングを図り、都筑野菜を使用する飲食店を増やしました。

また、その飲食店で都筑野菜を取り扱っていることが一目でわかるようなPRツールを作成し、普及啓発に取り組みました。

つづき緑アップ推進事業

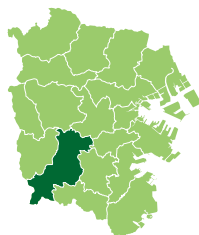
環境創造局と協働プロジェクトを組み、区内に残る貴重な緑地について、源流の森制度等の指定を行うことにより保全を進め、川和町の緑地約4haを「市民の森」に指定しました。

打ち水の実施

8月に「道の日イベント」と職員による「つづき打ち水大作戦」において、センター南駅前と区庁舎周辺で打ち水を行いました。道の日イベントでは、多くの方にご参加いただき、打ち水効果を体験してもらいました。



▲道の日イベントでの打ち水



DATA(平成 24 年 4 月 1 日)	
【設置年月日】	昭和 14 年 4 月 1 日
【区の人口】	273,510 人
【区の世帯数】	110,380
【面積】	35.70km ²
【区の花】	桜

※色で囲った取組は 1 区 1 ゼロカーボンプロジェクト (P5 参照) です

地球温暖化対策の推進

戸塚区では、区民の皆様の力を原動力として、区民と行政が一緒に進める脱温暖化行動施策を進めています。



▲親子向けエコ啓発講演会

『とつかエコライフ事業』

地域と連携したカーボンオフセットの普及啓発

交流協定を締結した北海道下川町と協力して、区民まつりにおいて、カーボンオフセットの普及啓発をパネル展示等にて実施しました。

親子向けエコ啓発講演会の実施

区民講師によるエコ講座や、カーボンオフセット啓発DVD・映画の上映等を実施しました。

保育園へ太陽熱利用給湯システムを設置

川上保育園へ太陽熱利用給湯システムを設置し、利用者の皆様へ温暖化対策行動の普及啓発を実施しました。



▲戸塚地区センターのマイボトル用浄水機

マイボトル・マイカップキャンペーン

環境省・水道局と連携し、区内2地区センターにマイボトル用浄水機を設置しました。



▲花の小道 植替え作業

3R夢推進事業

分別説明会の開催

ごみの減量・リサイクルに対する意識を高めるため、横浜薬科大学「浜薬祭」等において実施しました。

区民まつりにおけるリユース食器の活用

区民まつりにおいて、ごみの削減を目的としたリユース食器の導入を実施し、利用実績は前年度比 20%増となりました。

戸塚区環境行動賞「ヨコハマ3R夢」推進功労者表彰

区内において、3R夢・環境行動推進のために継続的な活動を行っている団体・活動者の方に対して表彰式を実施しました。

地域と連携した自然環境育成事業「花の小道」の実施

戸塚小学校前の歩道に設置した花壇の植替えを、戸塚小の児童や地域の皆様と連携して実施しました。



栄区



DATA(平成 24 年 4 月 1 日)	
【設置年月日】	昭和 61 年 11 月 3 日
【区の人口】	123,987 人
【区の世帯数】	50,670
【面積】	18.55km ²
【区の花】	キク

※色で囲った取組は 1 区 1 ゼロカーボンプロジェクト (P5 参照) です



▲さかえグリーンサポーター制度

さかえグリーンサポーター制度

さかえグリーンサポーター制度により、愛護会等や企業、学校の各団体のつながりを生むことで、現在の担い手を増やしていく『維持管理活動への参加』や、将来の担い手育成に向けた『次世代を対象とする環境教育への取組』など、緑地の持続的かつ適切な管理のため、団体同士が一緒になって幅広い活動を実施しました。



▲緑のカーテン

緑のカーテン

緑のカーテンによって室内への日差しを遮り、冷房負担を減らし、緑による CO₂ 削減につなげるため、区庁舎や土木事務所をはじめ、区内の公共施設や小・中学校にゴーヤ等による緑のカーテンを設置しました。設置にあたっては、区民プロデュース事業の講座とタイアップし、区民の皆様と協働して実施しました。

みどりと農の魅力発信

区民まつりの来場者を対象に、出展している緑の保全や農に関わる活動団体を紹介し、農や緑への関心を高めるとともに、各団体の活動への参加のきっかけとするスタンプラリーを実施しました。また、農を身近に感じてもらうきっかけとして、ベランダでもできる野菜の栽培方法の講座を実施するなど、農や緑への区民の関心を高めました。



▲エコパーク&キャンドルナイト in さかえ 2011

“エコパーク&キャンドルナイト in さかえ 2011” の開催

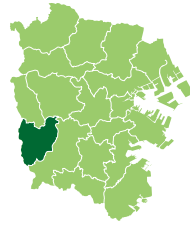
“地球にやさしい広場” に位置付けた本郷台駅前で、子どもたちを中心に「楽しく実感」できるエコに関する展示や体験の場を設けました。また、夕刻からは“電気を消してスローな夜を”楽しむため、キャンドルナイトを実施し、省エネ・節電に関する取組・知識について、普及啓発を図りました。



▲「マイバッグでエコライフ」レジ袋削減キャンペーン

「マイバッグでエコライフ！」レジ袋削減キャンペーン

レジ袋を削減するリデュース行動を推進するため、スーパー・商店街と連携して、買い物時にレジ袋を断わることでスタンプカードのポイントがたまり、抽選に応募できるキャンペーンを展開しました。(応募件数: 16,650 件)



DATA(平成24年4月1日)

【設置年月日】	昭和61年11月3日
【区の人口】	155,325人
【区の世帯数】	59,696
【面積】	23.56km ²
【区の花】	あやめ
【区の木】	サクラ、ハナミズキ、キンモクセイ、アジサイ、モミジ、コムラサキ

※色で囲った取組は1区1ゼロカーボンプロジェクト(P5参照)です



▲植付け(下和泉小学校)



▲2か月後(下和泉小学校)

緑のじゅうたん

ヒートアイランド現象の緩和や子どもの健全育成を目的として、区内新規・拡張6か所で、校庭の一部芝生化を実施しました。



▲区庁舎



▲上飯田地区センター

緑のカーテン

夏の日差しを遮ることで室内の温度上昇を抑制する、「緑のカーテン」を、区庁舎をはじめ区内公共施設などで実施しました。



▲農産物販売(区役所)



▲農産物販売(上飯田団地)

福祉団体による泉区産農産物の販売

泉区の農産物を多くの人に知ってもらい、味わってもらう「地産地消の推進」と農産物の販売を通じた障がい者の就労支援と社会参画の推進を目的として、「福祉団体による泉区産農産物の販売事業」を支援しました。



▲上飯田地区花植え



▲下飯田駅前花植え

花の植栽

地域が主体となり、地元小学生とともに、花苗を植栽し、地域の緑化活動を実施しました。



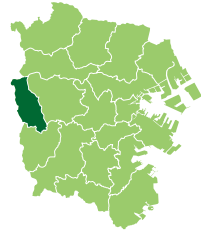
▲エコイベント(エコツアー)



▲エコイベント(脱温暖化講座)

エコ体験・実感推進事業

各家庭での地球温暖化対策の実践として、区民に家庭内の電化製品の消費電力を測定できる機器の貸出しを行いました。また、太陽光や風力等の自然エネルギーを体験できるエコイベントを開催しました。



DATA(平成24年4月1日)	
【設置年月日】	昭和44年10月1日
【区の人口】	126,116人
【区の世帯数】	49,994
【面積】	17.11km ²
【区の花】	アジサイ
【区の木】	ケヤキ
【区鳥】	オナガ

※色で囲った取組は1区1ゼロカーボンプロジェクト(P5参照)です



▲商店街での打ち水イベント



▲区民向けの緑のカーテン講習会



▲せやキッズあいごかい

身近でできる温暖化防止行動の普及

商店街と連携した環境行動の促進

多くの区民が集まる商店街の夏祭りとおあわせで、打ち水イベントを実施し、商店街の活性化をはかるとともに、身近な環境活動を推進しました。

雨水貯留タンク設置補助

区民向けに雨水タンクの設置補助を行いました。ためた雨水を植物の水やりに使用するなど、家庭でできる温暖化防止行動を推進しました。

緑のカーテンの普及啓発

区民ボランティアが育成したゴーヤ苗を使用し、保育園や小学校、自治会館などで緑のカーテンを実施しました。また、区民向けの緑のカーテン講習会を開催し、各家庭での取組を推進しました。

生ごみ堆肥化事業

区民が地域の空き地に生ごみコンポスト容器を設置し、各家庭から生ごみを持ち寄り堆肥化しました。できあがった堆肥は、各家庭等で活用しました。

環境と人・地域社会

せやキッズあいごかい、中学校ボランティア体験

小学生を中心に公園愛護会と連携し、利用マナー等の学習やボランティア活動を体験しました。また、中学校の生徒が公園愛護会と共に公園の清掃活動等を行い、ボランティア体験をしました。

せやっこワンパク体験 農体験コース

地元農家及びJA横浜青壮年部、瀬谷区青少年指導員連絡協議会の協力により、区内小中学生を対象とした農作業体験(米、野菜)を実施し、自然や農業の大切さを身近に感じてもらいました。